

第 32 回台日工程技術研 討 会 ・ 講 師 履 歴 書

	お 名 前	児玉 孝喜
	ロ ー マ 字 表 記	KODAMA TAKAYOSHI
	最 終 学 歴	岩手大学 工学部
	専 門 分 野	舗装（構造・材料・維持管理）
ご 勤 務 先 ・ 職 位	鹿島道路株式会社 営業本部技術営業部副部長 兼生産技術本部維持更新プロジェクト室	
主 要 職 歴	昭和 62 年 4 月～、鹿島道路株式会社勤務、技術部配属 平成 22 年 9 月～、 経営企画部配属 平成 26 年 4 月～、 営業本部技術営業部兼務生産技術本部配属(現職)	
主 要 論 文 ・ 著 書	・ エポキシ樹脂の機械塗布による付着オーバーレイ工法の実用化に関する研究(土木学会論文集) ・ フレッシュコンクリートの接着接合における接着剤成分が耐久性に及ぼす影響に関する研究(セメントコンクリート論文集) ・ A Study of bonded concrete overlays using epoxy adhesive in Japan(MAIREPAV6) ・ A Study on effects of reducing strains by SFRC on Ohira viaduct(7thDUT-WS)	
講 演 テ ー マ	震災復興に関わる道路整備および高速道路橋の大規模修繕に関わる橋面工事 橋梁震後修復補強之評価與策略紹介	
講 演 概 要	高速道路は、国や地域道路ネットワークにおいて、基幹的な役割を担っている重要な施設である。この高速道路が地震を受けた時の復旧事例の紹介を行う。また、橋梁に着目し日本における地震損傷に対する橋梁補修として、阪神大震災における橋梁復興事例を紹介する。さらに、阪神大震災で復興してから 20 年以上経過した現状における橋梁の維持管理と大規模修繕の概要を説明する。 高速公路為重要的設施，在全國與地方道路網中扮演骨幹的角色。本次演講介紹高速公路地震災害的復舊事例，以阪神大震災的橋梁復興事例介紹日本對於橋梁地震損傷的補修方式，並概要說明阪神大震災復興 20 年後的目的目前橋梁的維護管理與大規模修繕。	